

平成30年度 全学FD推進プログラム

大学教育カンファレンス in 徳島

平成30年 **12月26日(水)** **8:50~18:00**
(8:30受付開始)

受付：徳島大学 教養教育4号館 2階ホール

会場：徳島大学 教養教育4号館 等

**参加費
無料**

※情報交換会ご出席の方は
会費が3,000円
となります。

主要プログラム

午前

■ 開会挨拶 8:50~9:05

■ 研究発表

● 口頭発表A・B 6件 / 9:10~10:10

● ワークショップ 2件 / 10:20~11:50

A | Moodleを使って問題を作ろう

B | 教育にインプロをとりいれてみよう!
-自らの体験を可視化する試み-

午後

● ポスター発表 18件 / 13:00~14:00

● 口頭発表C・D 8件 / 14:10~15:30

※カンファレンス終了後に情報交換会を行います。

15:45~18:00

■ 特別講演

深い学びを促す アクティブラーニングのデザイン

森 朋子先生 関西大学
教育推進部・教授

大学が育成すべき学力をまずは社会や高校との接続において明らかにしたのち、登壇者が学習研究者としてこれまで記録を取っている800以上の授業研究データの中から、人が理解するメカニズムの知見、さらに知識の定着、資質・能力も含めた学力の3要素がそれぞれ大きく育成されたデザインについて報告するとともに、アクティブラーニングのより効果的なカリキュラムデザインについても提案します。

■ 自由参加型ディスカッション テーマ

「講演に対する質問や日常の教育活動を
進めるうえで困っていること」

参加方法

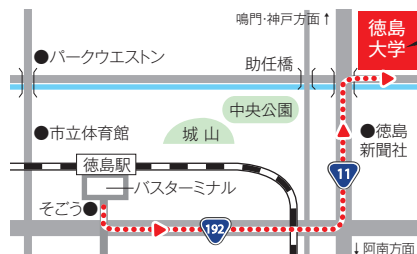
どなたでもご参加いただけます。
当日直接会場へお越しいただき、
受付をしてください。

お問い合わせ

徳島大学学務部教育支援課教育企画室
大学教育カンファレンスin徳島事務局
〒770-8501 徳島市新蔵町2-24
TEL088-656-7686
E-mail:kykikakuk@tokushima-u.ac.jp
http://www.tokushima-u.ac.jp/cue/fd/

[アクセス]

- 徒歩の場合 — 30分
 - バス利用の場合 — 20分
- 徳島駅前より徳島市営バス「島田石橋」行、
「商業高校」行他に乗車し、「助任橋」又は
「徳島大学前」又は「徳島大学南」下車徒歩5分



※駐車場が限られているため、
できるだけ公共交通機関をご利用の上、
ご来場をお願いします。



平成30年度 徳島大学全学FD推進プログラム

「大学教育カンファレンス in 徳島」プログラム

会期：平成30年12月26日(水) 会場：徳島大学教養教育4号館 等

受付 <教養教育4号館2階ホール>

8:50~9:05 学長挨拶 野地 澄晴 <教養教育4号館202講義室> 司会：川野卓二

9:10 10:10	口頭発表A ①デザイン思考の教育効果と企業ニーズの比較 ②教養教育における体験型学習の実践と効果 ~「藍染めの科学」の事例~ ③日本語研修初級コースにおけるアクティブラーニングの取り組み—教室での学びの最大化のために—	口頭発表B ①徳島大学における学習支援に関するニーズ分析 ~学生によるピア・サポートの視点から~ ②学生が企画する「レポートの書き方講座」の効果検証 ~昨年度の企画から見えてきた課題を踏まえて~ ③歯科補綴学実習における実習書の改定とその効果の検討
10:20 11:50	ワークショップA ■Moodleを使って問題を作ろう	ワークショップB ■教育にインプロをとりいれてみよう! —自らの体験を可視化する試み—
13:00 14:00	ポスター発表	
	①歯科補綴学授業におけるアクティブラーニングの学修効果—反転授業とTBLの比較— ②フィンランド短期留学で高齢者ケアをテーマとする学際的教育セミナーに参加した看護大学生の学び ③フィンランド短期留学で看護専門科目を受講した看護大学生の学び(第2報) ④看護大学生への口腔ケア教授法の検討：口腔への関心と口腔セルフケアの取り組みを踏まえて ⑤IoT対応2輪駆動型ロボットの開発 —公開講座での活用事例— ⑥大人教養科目でのSituating learning(SL)によるAL実践報告 ⑦プロジェクト活動に挑む学生の意識調査 ⑧徳島大学小刀製作プロジェクト 釘ナイフ教室を通して学んだ教育のあり方	⑨創新教育センターのプロジェクト活動で行う小中学生を対象としたロボット教室について ⑩徳島大学ロケットプロジェクト(TRP)の活動で得ること ⑪科学技術コミュニケーション科目による高大院連携およびグローバル教育の試行 ⑫大学開放実践センターを利用した高校生講座 ⑬Popular Culture Studies in Global Education グローバル化教育とポピュラー・カルチャー ⑭オンライン会議ツール「zoom」の授業での活用について ⑮ジェネリックスキルの教育効果を高める実践力養成型インターンシップに関する一考察 ⑯徳島大学「SIH道場」改善に向けた新入生調査 ⑰「 commons の悲劇」と「マグロの資源管理」を学習するゲームの開発 ⑱自己評価の可視化にもとづくコンピテンシー育成の促進
14:10 15:30	口頭発表C ①スーパーグローバルハイスクールの取組 ~高大連携による課題研究~ ②LMSによる2018年入学前学習の効果 ③ゲーム開発プロジェクトの活動から得られたこと ④交換留学生プログラムに導入したヒト型患者ロボットによる歯科衛生士の態度・技能教育の試み	口頭発表D ①理工系講義形式授業に特化したFDプログラム開発 ②アクティブラーニングを取り入れた大学FD授業のあり方—考察 ~「保育カリキュラム論」の授業を通して~ ③看護師・保健師学生に対する社会福祉学教育 —当事者性を高めるアクティブラーニング— ④コンセプトマップを用いた授業デザインが看護学生の学習に及ぼす影響 —科目「疾病論」の授業前後のアンケートより—
15:45 18:00	特別講演 司会：川野卓二 演題：深い学びを促すアクティブラーニングのデザイン <4号館202講義室> 講師：森 朋子先生 (関西大学教育推進部 教授) 自由参加型ディスカッション (テーマ:講演に対する質問や日常の教育活動を進めるうえで困っていること)	

18:20~20:20 情報交換会 <徳島大学生協食堂2F「Kirara」>